

福祉サービス第三者評価結果

事業所	永生会 母子ホーム
-----	-----------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

令和7年10月25日

③事業者情報

名称： 社会福祉法人 別府永生会 永生会母子ホーム	種別： 母子生活支援施設
代表者氏名： 理事長 永見 愛治	定員(利用人数)： 20 世帯 ()名
所在地： 大分県別府市野口中町14番26号 電話番号： 0977(26)2355	

④総評

◇評価の高い点

【中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。】

中・長期事業計画には、母子生活支援施設の多機能化にかかる計画として、ハード面としてサテライト型母子生活支援施設の運営、ソフト面として暫定定員問題に取り組む等を明確にして計画が策定されている。また、社会福祉充実計画(令和7年度～令和11年度)も策定しており、新規の事業の開設に向けて目標を明確にしている。

【地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。】

「おおいたくらしサポート」に参画しており、関係機関と連携して生活困窮者や当施設退所者への相談・支援の取組を行っている。また、「放課後児童クラブ」、「子ども食堂」、コミュニティーソーシャルワーク等福祉ニーズにもとづいて、地域貢献に関わる事業・活動を実施している。

【支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり支援の継続性に配慮した対応を行っている。】

・「施設退所前アンケート」を実施し、地域・家庭への移行にあたっての困りごとや不安内容を把握するための情報収集をしている。また、退所後は支援の継続確保のため、医療・保健・福祉・教育・就労支援等の関係機関と連携し、協議のうえで支援計画を策定している。

・電話や面会、必要に応じて関係機関と一緒に家庭訪問等実施しており、子どもと母親の安定、安心した生活のためのアフターケアに取り組んでいる。

・子どもたちは法人の児童クラブや行事にも参加できている。

【子どもの年齢・発達段階に応じて、性についての正しい知識を得る機会を設け、思いやりの心を育む支援を行っている】

子どもの発達年齢に応じて助産師による性教育を行っている。必要に応じて初経教育も行っており「性」について正しい知識を得るための取り組みがなされている。

⑤第三者評価に対する事業者のコメント

5回目の受審になりますが、前回受審からの改善点や取り組みを高く評価して頂きありがとうございました。今後は法人全体として規程やマニュアルを定期的に見直し、より良い利用者支援を心がけて参ります。

⑥各評価項目にかかる評価結果(別紙)